

魚津市定例記者会見 5月

日時：平成27年5月1日（金） 午後1時30分～

場所：市役所第一会議室

報道出席者：北日本新聞社、富山新聞社、北陸中日新聞社、朝日新聞社、読売新聞社
チューリップテレビ、NICE TV、ラジオミュー

市当局出席者：市長、副市長、教育長、企画総務部長、産業建設部長、民生部長、
企画政策課長

1. 市長からの説明事項

(1) しんきろうマラソンについて

4年連続で参加者が5,000人を超える大会になった。北海道から沖縄まで全国から参加され、中には90歳以上のランナーもおられた。健康志向の高まりを感じる。今回の参加者がリピーターとなり来年以降も参加されることを期待している。

当日偶然にも蜃気楼が発生し、ランナーの中にも海岸に行って蜃気楼を見ようとする方々がおられた。しんきろうマラソンの名にふさわしい大会になり、喜ばしい。

(2) 「うおづくし」カタログ完成

ふるさと寄附のお礼に魚津産の品物をお届けしたいということで、市内の業者が取り扱う商品を載せたカタログ「うおづくし」を作成した。寄附をされた方にカタログの中から商品を選んでもらい、翌月にはお届けできるしくみになっている。これまで本市ではふるさと寄附を積極的にPRすることはなかったのだが、このカタログがご寄附につながればと思っている。

(3) 春の叙勲受章者の発表について

魚津市内で3名の方が受章された。それぞれの分野で長い間尽力された方々であり、誠に栄誉なことでも市としても大変喜ばしいことと思っている。

受章者は、松田安信氏（瑞宝双光章：更生）、宮崎八尊子氏（瑞宝双光章：看護業務）、紙 忠氏（瑞宝単光章：消防）。

(4) 千葉ロッテマリーンズ 石川投手が大活躍

魚津市出身の千葉ロッテマリーンズ石川歩選手は、4月中3勝0敗で活躍中。なお3勝目は完封勝利し防御率も上がった。後援会には東京魚津会からも多数入会され、会員数は約350名となっている。今後活躍することで、会員数もますます増えることを期待している。

(5) 市長のタウンミーティングについて

2年に一度タウンミーティングを開催しており、今年は開催の年になる。市民の

皆さんとの意見交換や市政へのご意見をいただくことにしており、実施期間は6月定例会以降秋口までと長めに設定し、各地区の都合に合わせて日程を調整したい。タウンミーティングでのご意見等のある程度来年度の予算に反映できればと思っている。

(6) ゴールデンウィーク中の水族館や埋没林博物館への来場について

連休中に多くの来場者があることを期待している。4月中に各施設の来場者の様子を見ていたところ、大型バスや県外ナンバーの車が多かった。新幹線開業効果とは異なるのだろうが、魚津市内の施設への観光客が徐々に増えているような印象がある。

2. 質疑応答での市からの説明内容

「ふるさと寄附について」

《記者からの質問》

昨年度の納税件数、金額はどのような状況か。また、納税（寄附）金額で件数の多い金額はいくらか。

《回答》

26年度は35件、432万5,000円だった。1件当たり1～3万円の寄附が全体の5割超となっている。

「北陸新幹線開業効果について」

《記者からの質問》

北陸新幹線開業から約1か月半経過したが、在来線特急が新幹線に変わったことで地域経済への影響はあるか。

《回答》

予約式の相乗りタクシー「おもてなし魚津」の利用状況からすると、魚津市への来訪は主にビジネス客だと思われる。新幹線を利用して観光に来られる人の数は把握できていないものの、水族館や埋没林博物館には県外から多くの観光客がある。市内宿泊施設（10施設）の大型連休中の予約状況は、ほぼ満室ということで昨年並みかやや良いと聞いている。

「魚津駅の売店が5月から開店」

《記者からの質問》

JR魚津駅にあった売店が2月末で撤退し、しばらく店がない状態だったがこの5月に新しい店がオープンの運びとなった。どのような感想か。

《回答》

まだJRの経営だった2月末に売店がなくなり、もしこのままずっと店が入らな

いようだと寂しくなるという声は聞いていた。テナントが入りそうだとは聞いていたが、今月3日に開店するという事で喜ばしく思っている。

「よっしゃこい!!CHOUROKUまつりとあいの風とやま鉄道のタイアップ」

《記者からの質問》

5/16～17のよっしゃこい!!CHOUROKUまつりに合わせてあいの風とやま鉄道が県内各駅から魚津駅まで往復1,000円で利用できる。これは県内初のタイアップケースだが、手ごたえはどうか。

《回答》

往復切符の売れ行きは確認していないが、あいの風とやま鉄道さんと協力してこのまつりをまちの賑わいづくりにつなげたい。飲食コーナーではアルコールの提供もあるので、電車を利用して多くの方に魚津に来てもらいたいと思う。

「市長のタウンミーティングについて」

《記者からの質問》

タウンミーティングはどのような内容になるのか。

《回答》

これまで一貫して市民が主役のまちづくりを掲げてきた。そのことから、各地区の地域振興会に住民の皆さんがどのように参画しているか、また、自主防災組織の強化も重点としていることからいざという時の協力体制などを聞きたいと思っている。